

News Release

BC 研究センター設立後、初の講座である BC 人材育成講座（stage1）を開催しました

東急ファシリティサービス株式会社（取締役社長 瀧名 節）は、2018年7月26日から2018年11月15日までの間、全5回にわたる「BC 人材育成講座（stage1）」を開催しました。

本講座の目的は、「BC（事業継続）の本質を理解し実践できる人材の育成」とし、2018年7月26日に第1回講座を開講しました。今回の参加者は東急電鉄はじめ東急グループ各社より幹部クラス37名の参加となりました。

講座の構成は、まず「東日本大震災被災地視察」とし、現地で直接見聞きすることで<我が事>と捉えます。次に、自らが「BC 実行の生活支援(=被災生活体験…トイレ体験、各社備蓄食のみの食事体験、宿泊体験等)」を通じて<自助力>を高めました。さらに、その場に居合わせた人で協力して救助活動を行う「様々な状況別の人命救助」を体験することで<共助力>の意識向上や救助スキルを学べるものとなりました。また、BCを体系的に学ぶ「DRI 講座※（座学）」の後、その理解をさらに深め自社においてBC推進活動が円滑に進められるよう、演習(リスク評価、簡易的な事業インパクト分析)を行いました。

※事業継続管理（BCM）の専門家育成の講座

（東日本大震災被災地視察 講師の方々の講演）



（BC 実行の生活支援 食事班、宿泊班活動の様子）



(様々な状況別の人命救助 訓練の様子)



(グループワークの様子)



受講者からは、「体験者の方の話は、よりリアリティを持って聞くことができ、大災害は必ず来るという当事者意識が芽生えた (第1回講座)」、「BCを体系的に学ぶことができてよかった (第2回講座)」、「発災後に会社に宿泊することのリアリティの一端を体験できたことは有意義だった (第3回講座)」、「実際の会社備蓄や救助アイテムを知り、使ってみることは見直しのきっかけになった (第3、4回講座)」、「搬送訓練において「運ばれる側」「運ぶ側」、その他気を付ける点を体験できてよかった (第4回講座)」、「BCは漠然と認識し他人事のように感じていたが、具体的かつ現実的に取り組まなければならない身近な課題とを感じるようになった (第5回講座)」などの声をいただきました。

本講座は次年度以降も継続実施し、東急グループをはじめとした BC 人材育成について積極的に活動してまいります。

【本件に関するお問い合わせ】

東急ファシリティサービス株式会社 ビルマネジメント事業部 BC研究センター (担当：高橋・奥住)

TEL：03-6372-0112 FAX：03-6372-0145

(別表)

BC 人材育成講座 (stage 1)

第 1 回	東日本大震災被災地視察	7 月 26 日～27 日
第 2 回	真の BC を知る	8 月 27 日
第 3 回	BC 実行の生活支援	9 月 13 日～14 日
第 4 回	様々な状況別の人命救助	10 月 19 日
第 5 回	企業体・企業グループの BC を考える	11 月 15 日